※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　情報科

教科	情報科	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	情報Ⅰ　Flex　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報化社会を生き抜くための基礎的な内容を学びます。
知識や考え方だけではなく、コンピュータの扱いにも慣れてもらいたいと思っています。
コンピュータに使われる人ではなく、コンピュータを使う人になりましょう。

2　学習の到達目標

・効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得させるとともに，情報社会と人との関わりについて理解を深める。
・様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付ける。
・情報と情報技術を適切に活用するとともに，情報社会に主体的に参画する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と除法技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期(中間考査まで)	情報社会と問題解決	・情報社会の特徴 ・問題解決 ・情報社会における法規と制度 ・情報セキュリティ	a:情報社会を支える法律や技術、情報社会の特徴について理解している。 b:情報社会にどのようなリスクがあるのか、よりよい情報社会を持続するために何が必要なのかを判断・表現できる。 c:情報社会の様々な課題について主体的に考えようとしている。	プリント課題 定期考査	プリント課題 文書作成課題 定期考査	プリント課題 文書作成課題 観察
	コミュニケーションと情報デザイン	・メディアとコミュニケーション ・情報のデジタル表現 ・情報デザイン	a:様々なコミュニケーションツールの特徴や特性、活用法を理解している。情報を伝える様々な手段やその特徴、情報デザインが社会に果たす役割を理解している。 b:様々なコミュニケーション手段の特徴や分類分けを行うことができる。情報を伝えるためにデザインを工夫したり、効果的な方法を考えたりすることができる。 c:コミュニケーション手段の在り方や社会に与える影響について主体的に自分の考えをまとめようとしている。情報が効果的に発信できるよう主体的に工夫しようとしている。	プリント課題 定期考査 プリント課題	プレゼンテーション課題 定期考査 プリント課題	プレゼンテーション課題 観察

※令和４年度以降入学生用

	コンピュータと情報機器	・コンピュータの仕組み ・コンピュータによる演算	a:コンピュータの五大装置によるコンピュータ本体の動きについて理解している。２進数について理解している。基本的な論理回路について理解している。 b:コンピュータの動きを擬人化した例などを用いて表現することができる。ＯＳとアプリケーションの関係を説明することができる。論理回路と電気回路との対応関係や真理値表について考えることができる。 c:センサや通信に興味・関心をもって意欲的に取り組むことができる。いろいろな論理回路の真理値表を作成しようとする。表計算ソフトの計算に意欲的に取り組むことができる。	プリント課題 定　期考査 プリント課題	プレゼンテーション課題 定　期考査 プリント課題	プレゼンテーション課題 観察
後期(期末考査間まで)	プログラミングとモデル化	・アルゴリズム ・プログラム ・モデル化 ・シミュレーションによる問題解決	a:アルゴリズムについて理解している。プログラミングの手法、社会や自然などにおける事象をモデル化する手法を理解している。 b:簡単な自然現象のモデルについて、プログラムを考え、シミュレーションできる。 c:アルゴリズムや図的表現に意欲的に取り組むことができる。プログラムの改善に取り組むことができる。	プリント課題 定　期考査	プリント課題 プログラミング課題 定　期考査	プリント課題 プログラミング課題 観察
	ネットワークと情報システム	・情報システム ・ネットワーク ・情報セキュリティ	a:身の回りのシステムについて、概要を理解している。ネットワークの仕組みについて理解している。セキュリティの重要性について理解している。 b:さまざまな電子決済の処理の流れについて説明することができる。LAN 内の配線例を示して説明することができる。セキュリティや暗号方式について説明することができる。 c:ネットワークやセキュリティについてより深く理解しょうとしている。	プリント課題 定　期考査	プリント課題 表計算ソフトの演習課題 定　期考査	プリント課題 表計算ソフトの演習課題 観察

※令和４年度以降入学生用

	データベースとデータの活用	・データベース ・データの活用	a:データベースの考え方や仕組みについて理解している。 b:データベースの型について説明することができる。データベースの操作について説明することができる。 c:よく利用されているデータベースの特徴などについて興味・関心をもち意欲的に学ぼうとしている。さまざまなデータを活用して統計・分析をしようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度